



繫

西川小学校だより

第12号

R4. 3. 24

西川小学校

校長 白田慶和

34名の卒業生 式 翔け！未来へ ご卒業おめでとうございます



3月18日に令和3年度卒業証書授与式が行われました。今年度も県内の新型コロナウイルス感染が収まらないため、卒業生、在校生、保護者、教職員のみでの式となりました。

式では、34名の卒業生が新しい制服に身を包み堂々と入場しました。少し緊張した顔は、すでに中学生の表情をしていました。

校長より一人ひとり卒業証書が手渡され、その後、英語で夢を発表しました。返事、立ち方、歩き方、お辞儀…どの場面を切りとってても小学校で学んだ集大成となる姿を見せてくれました。その姿は、在校生の憧れとなりました。

この1年間、様々な場面で全校生を引っ張ってくれた卒業生、ありがとうございました。



1年を振り返って ～修了式の校長講話より～

今年度は、207日（1年生206日）大きなけがや事故もなく、みんなが元気に学校生活を送ることができ、とてもうれしく思います。

今年1年を振り返ると、夏と冬のオリンピックがありました。聖火リレー参加や応援で、私たちもオリンピックに関わることができました。冬の

オリンピックでは、4回転半ジャンプに挑戦した羽生選手が大きな話題となりました。失敗しメダル獲得はできませんでしたが、様々なインタビューで話した一言一言に感銘を受けました。試合前は、「一生懸命がんばりました。正直これ以上ないくらいがんばった。」試合後は、「努力には、報われない努力もある。」と。難しい技を取り入れなくてもメダル確実と言われていたのに、あえて挑戦したのは、4回転半ジャンプは自分の夢だったため。努力すれば報われるとよく言うが、必ずしもそうではない。だからと言ってあきらめるのではなく、また新しい夢の実現に向かって、挑戦し始めたと言います。失敗してもくじけない、新しい夢の実現に向けて歩み続ける羽生選手をあらためて応援したいと思いました。

3学期の始業式で話したことは、「今できることを全部出し切る」「できるようになりたいことに挑戦する」でした。失敗を繰り返しながらも、身に付けたことがたくさんあった1年だったと思います。その証が、本日配付された修了証です。自信をもって進学してください。進級してください。

最後に、来年度に向けてがんばって欲しいことをお話します。昼の放送で「6年生からのメッセージ」が流れました。「みんななかよくしてほしい」「あいさつをがんばってほしい」これまで学校の中心となって頑張ってきた6年生の思いを受け止めることが大事です。来年度どんな学校をつかっていきたいのか、そのために、自分は何ができるか考えてください。そして、新しい学年で生かして行って欲しいと思います。



学校の「まんさく」が咲きました。「まんさく」は、雪解け一番先にさく花で春を告げる花とされています。細長いひも状の花がたくさん集まって咲く様子は、一人一人が精一杯花を開き、それが一つになって輝く西川小学校の象徴とも言えます。

入賞おめでとうございます

- 【川をきれいにするポスター】 銅賞 6年 土田 海空
- 【西川町選挙ポスター】 入選 4年 伊藤 愛莉 佐藤 綾音 設楽 唯夏
西谷 梁 長岡 珀 土田 海翔
- 【つるり里芋絵画コンクール】 優秀賞 3年 岡田 凌弥
- 【山形県読書感想画コンクール】 入選 2年 眞壁 真央
- 【令和3年度西村地区児童生徒保健研究】

「私の姿勢を良くする研究」6年 伊藤 惇乃

「換気の大切さについて～コロナ対策のために～」児童健康委員会

6年 岡田 蒼維 荒木 貴楽 長岡 紘矢 藤原 千紘 飯野 真琴

5年 奥山 拓門 柴田 龍慶 奥山 実咲 藤原 知世



ありがとうございました (3月18日現在)

- 【ご退職】 調理師 佐藤 栄子 係長
学校支援地域コーディネーター 後藤 一夫 さん (2月28日付)
学習生活指導補助員 朧 氣 教子 先生
- 【ご転任】 教諭 鹿間 幸男 先生 (大江町立左沢小学校へ)
教諭 石川 愛 先生 (寒河江市立高松小学校へ)
学習生活指導補助員 阿部 美穂 先生 (寒河江市立寒河江中部小学校へ)

お世話になりました！お元気で